

2007年1月1日～2014年12月31日の間に川崎医科大学附属病院 で肺癌と診断され、手術を受けられた患者さんへのお知らせ

課題名：非小細胞肺癌切除症例における手術前後の neutrophil/lymphocyte ratio の変化とその
意義

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2007年1月1日～2014年12月31日の間に、当院において肺癌と診断され、手術を受けられた患者さんについて、手術前後の血液中の好中球とリンパ球の比率の変化が、予後に与える影響を検討するための後方視的調査研究を実施します。この研究結果は、学会演題や学術論文として発表される予定です。

研究期間は、倫理委員会承認日～平成30年9月30日の予定です。

治療介入を伴わない既存資料のみを用いた後方視的研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。

なお、今回の研究データを将来の研究のために用いたり、他の研究機関に提供する可能性があります。その際には研究課題について倫理委員会の審査を再度受け承認を得て実施いたします。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といえます。

この研究は教員研究費を用いて行う研究であり、この研究を実施する関係者には大鵬薬品工業株式会社より奨学寄付金の受け入れがありますが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。なお、上記企業は、本研究課題には直接関係のない企業です。

研究に関してご質問のある方や研究への参加を希望されない方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。

【問い合わせ先】

担当者：所属 呼吸器外科学 職名 准教授 氏名 清水克彦

TEL：086-462-1111（内線 25519）

FAX：086-464-1124

E-mail：：gts@med.kawasaki-m.ac.jp